

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 企画・主催
公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 主催
一般社団法人 日本リハビリテーション医学教育推進機構 主催

令和元年度 第3回 生活期リハビリテーション医療にかかわる医師のための研修会（初級）

一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会
代表理事 水間 正澄

生活期リハビリテーション医療を学ぶ医師研修会についてご案内申し上げます。

現在、地域包括ケアの推進が期待される時代となり、生活期におけるリハビリテーション医学・医療の一層の充実が求められています。とりわけ医師の関与の重要性が指摘される中、更なるリハビリテーション医学・医療の知識を得る機会への期待が高まっております。今回の研修会は、基礎的内容を充実させ、ご期待に応える内容となっております。

※本研修会は研修修了書を発行いたします。「研修会の全講義への参加」が条件となります。
従いまして、遅刻・早退・中抜けは認められませんのでご注意ください。

【研修会のご案内】

日時	令和2年2月8日(土) 9:00~18:10(受付開始 8:30) 2月9日(日) 9:00~15:30	
研修会場	フォーラムミカサ エコ7階ホール 東京都千代田区内神田1-18-12 内神田東誠ビル7階 最寄り駅：神田駅(JR/東京メトロ銀座線)	
対象	医師・歯科医師	
認定単位	全て受講につき 認定臨床医：20単位（日本リハビリテーション医学会認定単位） リハビリテーション科専門医：4単位（日本専門医機構認定単位） ※日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医は 「日本リハビリテーション医学会が主催または後援する研修会」にて 5年で12単位までのみ認められます。 「日本リハビリテーション医学会が主催または後援する研修会」の該当 研修会は こちら をご確認ください。	
参加費	20,000円	日本生活期リハビリテーション医学会及び 日本リハビリテーション医学会 2医学会の会員の方
	30,000円	上記以外の方
申込締切日	令和2年1月31日(金) 締切日前でも定員に達した場合、締め切りとなります。	
申込先	一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 事務局 TEL:03-5280-9700/FAX:03-5280-9701/ seikatsuki@jarm.or.jp 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル2階 (日本リハビリテーション医学会内) 担当：宇都宮	

【プログラム】

2月8日（土）：1日目

9:00～9:10	開会（オリエンテーション、挨拶） 一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 代表理事 水間 正澄
9:10～9:55	リハビリテーション医療の流れと生活期のリハビリテーション医療の意義 一般社団法人 日本生活期リハビリテーション医学会 代表理事 水間 正澄
9:55～10:40	地域包括ケアシステムの概念 横浜市総合リハビリテーションセンター 副センター長 高岡 徹
10:50～12:20	在宅医療現場に必要とされるリハビリテーション医療 コーラルクリニック 院長 石垣 泰則
昼食	昼食のご用意はありません。各自お弁当をご準備いただくか周辺の施設でおとりください。
13:20～14:50	生活期のリハビリテーション医療の提供体制 東京湾岸リハビリテーション病院 院長 近藤 国嗣
15:00～16:30	生活の場での障害の見かた（各種評価法の基礎的知識） 南魚沼市民病院 リハビリテーション科部長 大西 康史
16:40～18:10	リハビリテーション医療に必要な併存疾患の管理 森山リハビリテーションクリニック 院長 和田 真一

2月9日（日）：2日目

9:00～9:05	オリエンテーション
9:10～10:40	地域における医師の診療と多職種協働 医療法人社団 輝生会 地域包括ケア推進部長 堀見 洋継
10:50～12:20	生活の場での障害への対応（各種アプローチの基礎知識） 昭和大学医学部 リハビリテーション医学講座 主任教授 川手 信行
昼食	昼食のご用意はありません。各自お弁当をご準備いただくか周辺の施設でおとりください。
13:20～14:50	生活期に必要な合併症の知識 千葉県千葉リハビリテーションセンター 副センター長 菊地 尚久
14:50～15:00	挨拶・事務連絡
15:00～15:30	修了試験

プログラム・講義タイトルは変更になる場合があります。予めご了承ください。
この研修会は、遅刻・早退・中抜けは認められません。
交通のご手配は余裕を持って行ってください。

